

# リトアニアの新設計画 事業権付与契約案を内閣が承認 総工費約5200億円

リトアニア政府は九日、ビサギナス原子力発電所建設計画における戦略的投資家として日立製作所、同国のプロジェクト会社、および同国政府の三者間の取り決め等を定めた事業権付与契約案を内閣が承認したと発表した。今国会の承認後、夏にも正式決定すると見られており、二〇二〇年末から二二年末までの完成を目指す建設計画はまた一歩、前進したことになる。同国の経済相によると、建設計画への投資額は同国でも最大規模の百七十三億リタス(約五千七百七十三億円)に達する見通しで、このうち百億リタス(約千四百億リタス)が外資企業からの直接投資分。すなわち、最大シェアの六〇・七〇％を日本企業に注ぎ、二〇〇九年に完全閉鎖したが、エ

ネルギーの自給という国家的な戦略目標達成のため、同原発の隣接区域にビサギナス原発の建設を計画。二〇一一年七月に計画の承認を受け、先ず出資を伴う受注優先交渉企業として出力百三十五万kWのABWRを提案する日立製作所を選定した。最大の課題は建設費の資金調達問題で、政府は事業パートナーであるバルト三国の二国を交えた協議を続けていた。経済相は発電所の建設段階で五十億リタス(約千五百億円)相当の契約を地元企業に発注する方針で、これにより六千名分の新規雇用創出が期待できると指摘。また、ひ

たたび原発が完成すれば、リトアニア全体の経済規模は年間少なくとも七億リタスの拡大が見込まれ、これは同国の年間国内総生産(GDP)の約〇・七％に相当するとされている。なおリトアニア内閣は今回、西欧地域の電力網と接続するための法案も承認。同国にとって新たな原発は国内に安価な電力供給源を確保するだけでなく、競争力のある価格で輸出するという重要な役割を担う。このため、バルト三国と欧州の電力市場の連結は原発の完成とともに不可欠の前提条件だと強調している。

## 建設パートナーの募集へ チェコのテメリン3、4号機計画

チェコ電力(CEZ)は九日、戦略的パートナーを迎える可能性について検討を開始したことを明らかにした。複数企業との連合による原発の建設・運営は欧州では珍しくないと強調する一方で、建設に伴うリスクの分散が可能となる点やプロジェクトが成功した際の利益をその他の魅力的な案件に回せる、などの点を考慮したと説明している。作業が一時期中断して

四月の第四十五回原産年次大会では、米英から規制当局のキー・パーソンがパネリストとして参加した。米原子力規制委員会(NRC)のW・マクワッド委員は大会後に記者会見し、福島事故時に重要だと指摘されていた地震棟やベントの設置で対策が完了しないうちに原子炉再稼働の政治判断が下されたことについて次のように述べた。

「国毎に状況への対応は異なる。米国では将来的に強化ベント設置が必要と思われる原子炉でも、マークI、II型の格納容器付きBWRを除き、合理的と判断されれば稼働を続けている。フィルタ付きベントに関して夏の中旬から終わり頃にかけて意思決定する予定。免震棟を各発電所に要求することはまだ考えておらず、対策の適用で日本には違いがある。」

## 寧徳4でドーム型屋根を設置

中国核建集団公司(CNECC)は十日、中国広東核電集団有限公司(CGNPC)が福建省に進めている寧徳原子力



寧徳4号機のドーム型屋根設置作業 (© CNECC)

発電所4号機の建設工事で原子炉建屋へのドーム型屋根の設置を成功裏に完了したと発表した。ドーム型屋根の設置は五日の早朝に準備作業を始め、六時過ぎから七時にかけて百四十四トの屋根を垂直に釣り込んで行

われた。同じサイトでの1〜3号機の作業経験が役立ったとしており、二〇一五年にも4号機を含む四基すべてが営業運転を開始する見通しだ。同発電所の四基はすべて、仏国の技術に基づいて改良を重ねた百万kW級PWR(CPR1000)で、同炉型の初号機となった嶺南発電所二期工事1号機は二〇一〇年九月に営業運転を果たしている。寧徳原発では1、2号機が〇八年に相次いで着工し、1号機では昨年十一月から起動前試験を開始。3、4号機は一〇年の一月と九月にそれぞれ起工式を実施しており、国内産率も1、2号機の七五％に対し、八五％まで上昇する予定である。

## ノボボロネジ 二期工事が進展

ロシアでは、モスクワの南約五百kmに位置するノボボロネジ原子力発電所サイトで、二期工事1号機の格納容器内側にスチール製ドームを組立てる作業の写真が十二日に完了した。

原子炉建屋を二重構造にする部分で、放射能の環境への放出、および地震やハリケーン、航空機衝突などの衝撃から防護する役割を持つ。作業は直径四十四mのパーツ毎に吊り上げて格納容器内に収めるといふ方式で実施しており、構造物の総重量は四百トに達した。次の作業としては圧力

容器や蒸気発生器、一次系配管などの組立が計画されており、完成は二〇一四年の予定である。同発電所では一期工事として出力二千kW、百万kWの旧型連製PWR5基が六〇年代から八〇年代にかけて建設された。比較的新しい3〜5号機は現在も稼働中だが、二期工事はロシア政府の「二〇〇七年〜一〇一五年、および一五年までの原子力産業開発のための政府目標プログラム」に基づき進められている。炉型は百万kW級のロシア型PWRであるAES-2006シリーズで、1号機は二〇〇八年七月、後続の2号機でも〇九年七月に最初のコンクリート打設を実施。両機の総工費は千三百億ルーブルとなる計算である。

チェンクハウス(WH)社、②仏アレバ社の企業連合、③ロシアのアトムストロイエクスポルト(ASE)社とスコウ社の企業連合に選定されている。CEZ社の現在の構想では、メーカーとの契約に詳細な入札申請書を手書調印後に戦略的パートナーと連合を組む段階取りで、メーカーの選定結果も潜在的なパートナーを決定する際の基準の一つ。複数の市場分析結果に基づいて、十社以上の企業連合を招請する可能性があり、テメリン計画への関心のあるなしに関わらず、欧州企業を中心に透明性のある入札方式で選定する計画だ。

「米国では最も重要な責任を負うのはサイトの運転員で、サイトだけで対応出来ないことが明確になるまではNRCは分析・勧告などの支援を提供するのみ。発電所の敷地境界から外で一般公衆を守るのは州の責任であり、避難させるか否かの判断も州知事が下す。避難計画も事前に策定したものを連邦緊急事態管理庁が承認し、それに従って知事が判断を下す。予め定めた制度が適切に機能しない等の場合を除き、ホワイトハウスが直接意思決定に関与することは期待されていない。」

「米国では最も重要な責任を負うのはサイトの運転員で、サイトだけで対応出来ないことが明確になるまではNRCは分析・勧告などの支援を提供するのみ。発電所の敷地境界から外で一般公衆を守るのは州の責任であり、避難させるか否かの判断も州知事が下す。避難計画も事前に策定したものを連邦緊急事態管理庁が承認し、それに従って知事が判断を下す。予め定めた制度が適切に機能しない等の場合を除き、ホワイトハウスが直接意思決定に関与することは期待されていない。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」

「英国での自分の責務は、望まれていることが安全確保に行われているかを確認すること。人と社会を保護する主な責任は事業者が担っている。」



NRCのマグワッド氏



ONRのウエイトマン氏